

歩兵第十六聯隊幹部候補生集合教育記念写真帖

1936年(昭和11年)7月、2個区隊45名からなる、幹部候補生集合訓練の記念アルバムとして作成された写真帳を紹介します。当時の兵營の様子が分かる貴重な写真です。編集後記に「心勇・団結を標語とする。明朗澁刺たる我等が集合教育記念写真帖成る！ 雨の日も風の日も苦樂を共にし、死生を同じくして、一意忠節の大道に邁進したる我等の足跡」と記している。

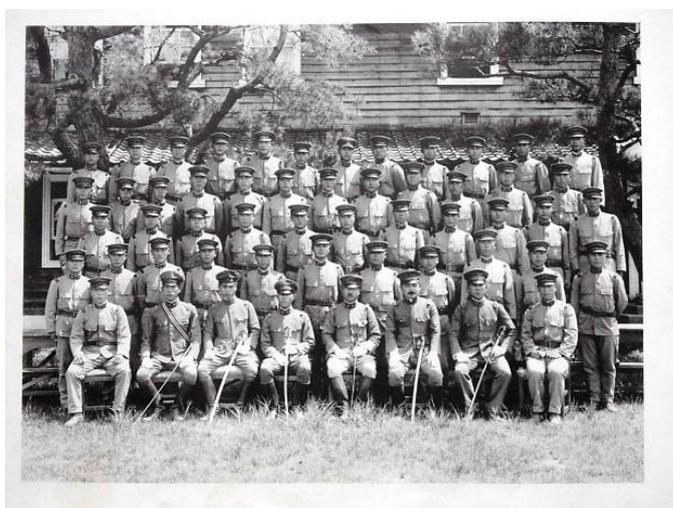
聯隊は満州派遣のため昭和12年2月10日、臨時編成が下命され、4月11日、新潟港を出港した。間もなく北支事変(支那事変)が勃発、太原攻略に於いては多数の將兵を失った。

其の1

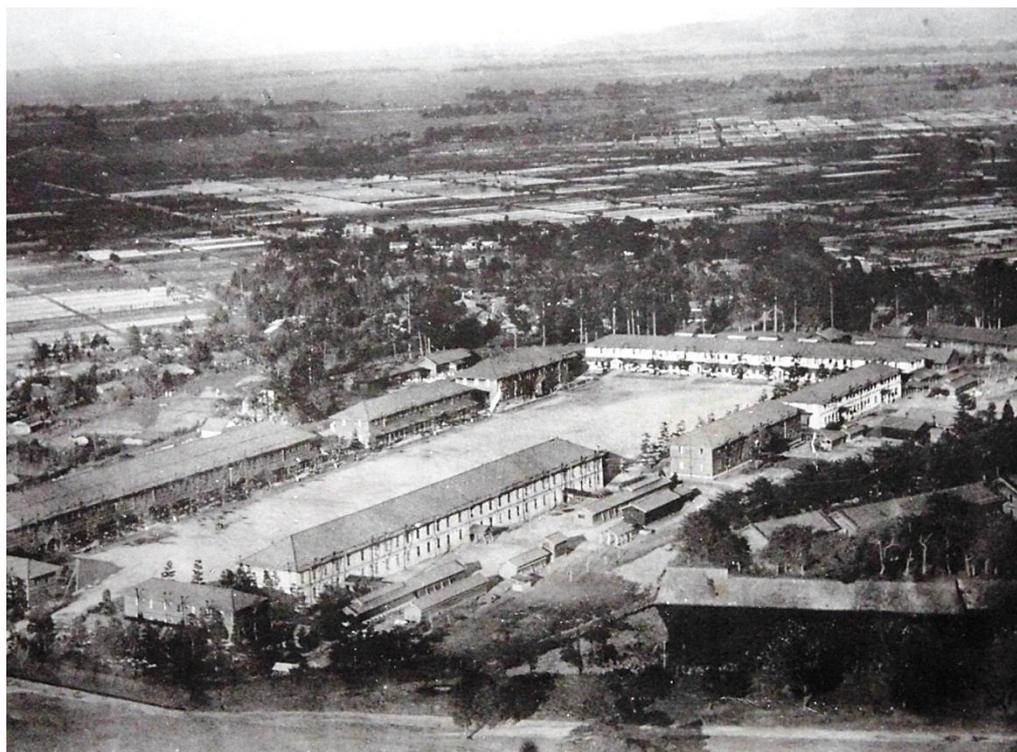
昭和11年頃の衛門(奥に白壁兵舎が見えます)



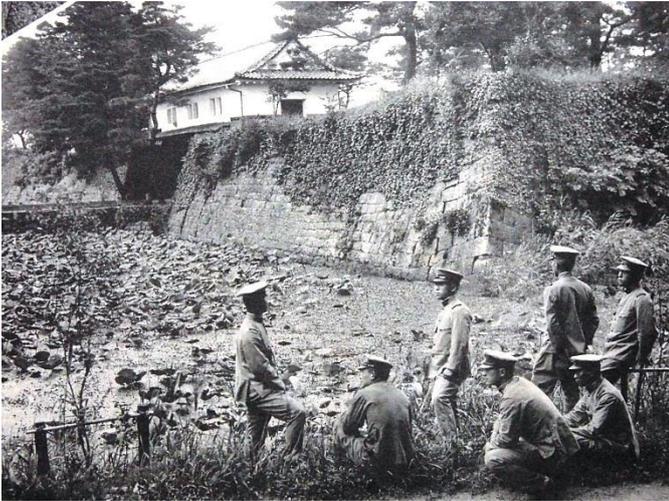
集合写真(前列中央は後藤十郎聯隊長)



昭和11年当時の航空写真(周辺はほぼ田園地帯)



新発田城大手門を背景に



営内の様子(下は点呼時の写真)



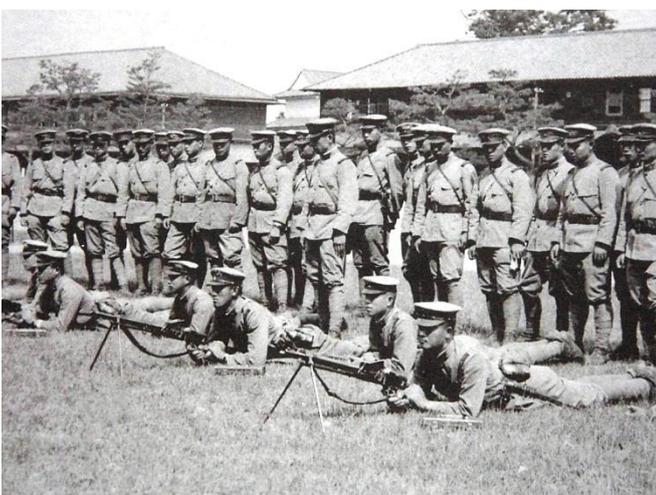
営庭での体操(背景は白壁兵舎)



大日原廠舎



軽機関銃の教育



大日原演習場にて



対空射撃の教育



師団長の来隊



下 閣 長 團 師

食事運搬



白壁兵舎を背景に銃剣術訓練



汗を流して(浴場)



汗を流す

憩いの場所



総合訓練



教育終了会食



休養の一コマ



新発田町内へ外出



映画館前での一コマ



寄贈された記念写真の表紙(年号は紀元で標記)

